



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マンダム

コード番号 4917 URL <https://www.mandom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 澤田 正典 TEL 06-6767-5001

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	33,548	△24.5	895	△80.6	1,205	△76.4	2,136	△34.8
2020年3月期第2四半期	44,439	1.3	4,628	△30.2	5,107	△28.7	3,276	△32.4

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 △475百万円（-％） 2020年3月期第2四半期 2,711百万円（△39.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	47.62	—
2020年3月期第2四半期	71.05	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	86,705	71,350	75.7
2020年3月期	91,660	73,452	73.2

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 65,656百万円 2020年3月期 67,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
2021年3月期	—	16.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	△21.7	△800	—	△350	—	670	△84.9	14.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	48,269,212株	2020年3月期	48,269,212株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,403,051株	2020年3月期	3,386,851株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	44,874,040株	2020年3月期2Q	46,112,373株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響により、社会・経済活動が停滞し、消費も急速に減少した結果、景気は急速に悪化しました。当社海外グループの事業エリアであるアジア経済も、新型コロナウイルス感染症の影響が世界全体へ広がったことにより、極めて厳しい状況となりました。

このような経済状況のもと、当社グループは財務の安全性を重視した対応と働き方改革の促進の徹底とともに、2021年3月期の経営方針である「ブランド価値向上に向けた全社マーケティング機能の見直し」「インドネシアを中核にした海外の基盤強化」「ビジネスプロセスの変革による生産性向上と企業価値向上」に取り組みました。

当第2四半期の連結売上高は、33,548百万円(前年同期比24.5%減)となりました。主として、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、国内外ともに減収となったことによるものであります。

営業利益は、895百万円(同80.6%減)となりました。これは主として、国内外の市場環境の急速な悪化を受け、販売費及び一般管理費の削減に取り組んだものの、減収をカバーしきれなかったことによるものであります。その結果、経常利益は1,205百万円(同76.4%減)となり、投資有価証券売却益の計上があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,136百万円(同34.8%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。(売上高は外部顧客への売上高を記載しております。)

日本における売上高は21,690百万円(同18.6%減)となりました。これは主として、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、男性事業、女性事業とも大幅減収となったことによるものであります。利益面においては、主として減収の影響により、営業利益は1,479百万円(同51.2%減)となりました。

インドネシアにおける売上高は5,975百万円(同32.1%減)となりました。これは主として、インドネシア国内において大規模洪水や新型コロナウイルス感染拡大の影響で消費が低迷し、営業活動にも支障が出たことによるものであります。利益面においては、主として減収の影響により、営業損失は719百万円(前年同期は294百万円の営業利益)となりました。

海外その他における売上高は5,881百万円(同34.6%減)となりました。これは主として、中国を中心に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、営業活動が大幅に制限されたことによるものであります。利益面においては、主として減収の影響により、営業利益は135百万円(同89.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金が減少したこと等により86,705百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,955百万円減少いたしました。負債合計は、支払手形及び買掛金が減少したこと等により15,355百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,853百万円減少いたしました。また、純資産合計は、為替換算調整勘定が減少したこと等により71,350百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,102百万円減少し、自己資本比率は75.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3,118百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には8,538百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果得られた資金は2,576百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,932百万円および売上債権の減少額3,623百万円などによる増加と、仕入債務の減少額1,389百万円および未払金の減少額1,043百万円などによる減少であります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は3,745百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5,663百万円などによる減少と、投資有価証券の売却及び償還による収入2,279百万円などによる増加であります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果使用した資金は1,716百万円となりました。これは主に、配当金の支払額1,381百万円などによる減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年10月29日)公表いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正および役員報酬の減額に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,679	12,402
受取手形及び売掛金	11,904	8,001
商品及び製品	11,359	11,531
仕掛品	448	370
原材料及び貯蔵品	3,383	3,562
その他	1,279	2,183
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	44,042	38,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,691	16,747
その他(純額)	15,944	12,499
有形固定資産合計	25,635	29,246
無形固定資産		
のれん	3,173	2,894
その他	5,497	5,182
無形固定資産合計	8,670	8,077
投資その他の資産		
投資有価証券	12,147	10,267
その他	1,176	1,083
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	13,311	11,338
固定資産合計	47,618	48,663
資産合計	91,660	86,705

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,476	1,041
短期借入金	43	43
未払法人税等	555	1,111
賞与引当金	886	1,014
その他の引当金	251	259
その他	7,525	5,991
流動負債合計	11,739	9,461
固定負債		
退職給付に係る負債	2,569	2,553
その他	3,899	3,339
固定負債合計	6,468	5,893
負債合計	18,208	15,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,013	11,013
利益剰余金	51,911	52,657
自己株式	△6,826	△6,826
株主資本合計	67,494	68,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,379	4,406
為替換算調整勘定	△5,542	△6,796
退職給付に係る調整累計額	△213	△193
その他の包括利益累計額合計	△377	△2,583
非支配株主持分	6,335	5,693
純資産合計	73,452	71,350
負債純資産合計	91,660	86,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	44,439	33,548
売上原価	21,116	16,542
売上総利益	23,323	17,005
販売費及び一般管理費	18,694	16,110
営業利益	4,628	895
営業外収益		
受取利息	127	97
受取配当金	73	72
持分法による投資利益	198	58
為替差益	—	1
その他	130	121
営業外収益合計	530	351
営業外費用		
支払利息	14	13
売上割引	8	5
為替差損	10	—
その他	18	22
営業外費用合計	52	41
経常利益	5,107	1,205
特別利益		
固定資産売却益	10	0
投資有価証券売却益	84	1,755
特別利益合計	95	1,755
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	4	26
減損損失	—	2
特別損失合計	4	28
税金等調整前四半期純利益	5,198	2,932
法人税等	1,751	950
四半期純利益	3,446	1,981
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	170	△155
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,276	2,136

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,446	1,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△285	△972
為替換算調整勘定	△441	△1,499
退職給付に係る調整額	17	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△25	△11
その他の包括利益合計	△735	△2,457
四半期包括利益	2,711	△475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,569	△69
非支配株主に係る四半期包括利益	142	△406

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,198	2,932
減価償却費	2,118	2,093
のれん償却額	113	109
減損損失	—	2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	316	129
受取利息及び受取配当金	△201	△169
為替差損益(△は益)	69	△87
持分法による投資損益(△は益)	△198	△58
投資有価証券売却損益(△は益)	△84	△1,755
売上債権の増減額(△は増加)	549	3,623
たな卸資産の増減額(△は増加)	△280	△656
仕入債務の増減額(△は減少)	△86	△1,389
未払金の増減額(△は減少)	△799	△1,043
その他	177	△843
小計	6,894	2,886
利息及び配当金の受取額	201	169
利息の支払額	△13	△13
法人税等の支払額	△1,282	△466
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,800	2,576
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,586	△2,060
定期預金の払戻による収入	1,200	2,079
有形固定資産の取得による支出	△4,652	△5,663
無形固定資産の取得による支出	△574	△380
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却及び償還による収入	184	2,279
その他	28	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,403	△3,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△42	—
自己株式の取得による支出	△4,455	—
リース債務の返済による支出	△73	△100
配当金の支払額	△1,403	△1,381
非支配株主への配当金の支払額	△246	△235
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	△20	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,241	△1,716
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	△232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,890	△3,118
現金及び現金同等物の期首残高	22,779	11,657
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,889	8,538

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当社は当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,648	8,795	8,995	44,439	—	44,439
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,515	1,843	202	4,561	△4,561	—
計	29,164	10,638	9,197	49,000	△4,561	44,439
セグメント利益	3,034	294	1,300	4,628	—	4,628

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,690	5,975	5,881	33,548	—	33,548
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,701	1,508	195	3,406	△3,406	—
計	23,392	7,484	6,077	36,954	△3,406	33,548
セグメント利益 又は損失(△)	1,479	△719	135	895	—	895

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。